

当院のシンボルマークは、患者さまに対する「まごころ」を漢字の「心」で表現しています。

まごころ

MAGOKORO



地方独立行政法人

下関市立市民病院

SHIMONOSEKI CITY HOSPITAL

2019年 春号 vol.25



▲患者さまの身体能力と生活能力を結びつける役割を担っていると考え、日々努めております。

特集 「リハビリテーション部」のご紹介

がん診療コーナー 免疫チェックポイント阻害薬

お知らせ 新任医師のご紹介

もっと知りたい 診療情報管理室

地域の絆 いたう脳神経外科・外科クリニック

きし腎泌尿器科

2019.5.15 下関市立市民病院広報年報委員会発行

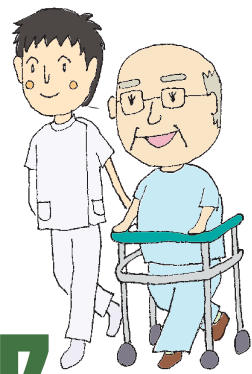
下関市立市民病院

基本理念

安心の優しい医療を提供し、
市民から信頼される病院を目指します

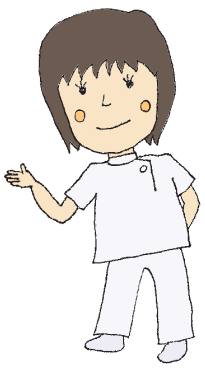
基本方針

- 市民のニーズに応じた最善の医療を提供します。
- 重点診療項目として、悪性疾患、救急及び生活習慣病に取り組みます。
- 安定した健全な病院経営を目指します。



特集

現場に潜入!



リハビリテーション部

どんなリハビリテーションを行っているの？

リハビリテーション部
あべ 技師長
安部 裕美子

当院では、病気になる直後や手術直後より、安全に配慮し、患者さまの状態をしっかりと観察しながら積極的にリハビリテーションを行っています。

また、元の日常生活に戻っていたために、自宅や職場、学校生活などを想定した日常生活練習のリハビリテーションを行っています。

今回は、どのようなリハビリテーションを行っているのかをご紹介します。

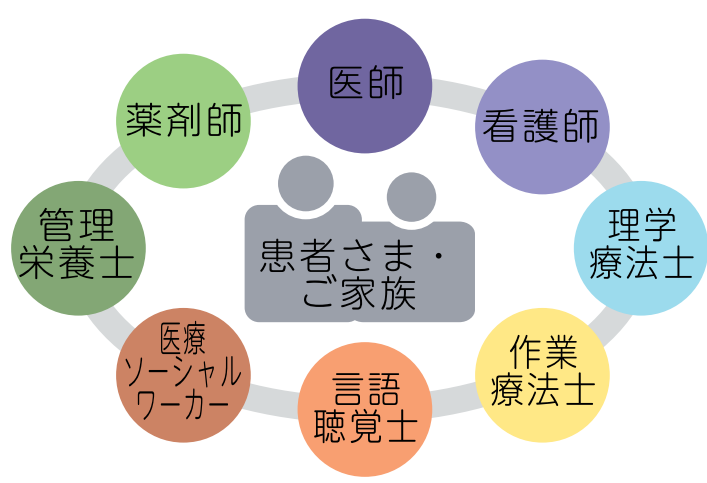
3つのリハビリテーション専門職

当院リハビリテーション部に理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の3つの専門職を配置し、それぞれの専門性を発揮しています。

理学療法は主に基本動作能力(寝返る・起きる・立つ・歩く)の回復を図るため、運動療法を行います。作業

療法は主に応用的動作(食事・トイレ・家事・入浴等)や社会適応能力(地域への参加・就労・就学等)の回復を作業を通じて図ります。言語聴覚療法は話す・聴く・食べる能力の回復を図るため、発声練習や口の体操・飲み込みの練習・指導等を行います。

この3つの専門職は、患者さま・ご家族のニーズに応えるよう、医師、看護師、その他の多職種とチームを組み、役割を果たしながらリハビリテーションを進めています。



ICU(集中治療室)での早期リハビリテーション



早期リハビリテーションを、人工呼吸器が装着されていたり、点滴の管が複数ついている中、心電図モニター等で全身管理しながら安全に行います。

ICUから始めるベッド上での積極的な運動や、起き上がって座る練習などのリハビリテーションが、患者さまの回復に好影響を与える可能性は高いと言われています。



自宅に向けた 生活動作練習

入院中より日常生活に戻るための生活動作練習を行います。

退院後スムーズに生活できるよう入院中にスタッフがご自宅へ訪問し、家屋調査を行い、必要な改修の検討・福祉用具の提案を行う場合もあります。



家屋周囲の環境に合わせて、屋外の階段昇降や坂道の歩行練習を行います。



ご自宅の浴槽を想定して、リハビリ室にある浴槽で出入りの練習をします。



衣服を着るために必要な、袖を通す、ボタンかけ等の練習を行います。

言葉や食事の練習



言語聴覚療法では、絵カードなどをを用いて、発音・発声練習を行ったり、舌や口の周囲の筋肉を動かす練習を実施したりしています。実際の食事の場面で噛んだり、飲み込む練習を行うこともあります。

家でもできる簡単なお口の体操の「あいうべ体操」を紹介しますので、ぜひ、みなさん、1日10回程度行ってみてください



≡ やってみよう! あいうべ体操 ≡

「あいうべ体操」は福岡市の内科医今井一彰先生が提唱している口の体操です。



「あー」と口を大きく開く

「いー」と口を大きく横に広げる

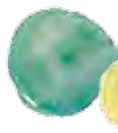
「うー」と口を強く前に突き出す

「べー」と舌を突き出して下に伸ばす

さいごに

患者さま一人ひとりの生活スタイルや環境、そして何より思いに寄り添い、患者さまが持つっておられる力を最大限活かせる質の高いリハビリテーションを提供できるよう努力いたします。

イラスト ひらさだ 平佐田 絃子
作業療法士



京都大学の本庶佑特別教授がノーベル賞を受賞されたことで、多くの関心を集めた免疫チェックポイント阻害薬(ICI)について、本院の取り組みもあわせて紹介させていただきます。

免疫とは？

人間の体は自らの身を守るために、細菌やウイルスなどの外敵(自分でないもの=異物)を判別し、攻撃する力が備わっています。この仕組みを「免疫」といいます。私たちの体は、体内で発生しているがん細胞も免疫により異物として判別し、排除しています。がん細胞を攻撃する免疫の主力はT細胞です。

免疫チェックポイント阻害薬とは？

がん細胞は免疫の働きにブレーキ

をかけT細胞の攻撃から逃れることが分かってきました。ICIは、がん細胞がかけた免疫のブレーキを解除し、T細胞ががん細胞を攻撃できるようにする薬剤です。

副作用について

副作用は従来の抗がん剤とは全く異なり、免疫が活性化することにより間違えて自らを攻撃してしまう副作用(免疫関連の副作用)が出現することが報告されています。副作用の出現部位は、皮膚、肺、肝臓、腎臓、脾臓、胃腸、神経、筋肉、内分泌、眼など多岐にわたります。

本院での取り組み

ICIの投与が決定したら、免疫学的スクリーニング検査を実施し、自己免疫疾患や起こりやすそうな副作用

の有無について膠原病内科医師の診察を受けます。投与開始後は、検査フローチャートに従い定期的に検査を実施し副作用の早期発見に努めます。

夜間や休日に患者さまが救急受診した場合、対応する医師や看護師が電子カルテですぐに確認できるようにしています。また、副作用が出現した場合に副作用の程度に応じて適切な治療が受けられるようマニュアルを作成しています。

このように、本院では安全に安心してICIによる治療を受けていただくために、色々な科の医師や、薬剤師、看護師がチームでサポートする体制を整えています。

<がん化学療法看護認定看護師>
上野 妙子

【連載 エッセイ】

麻酔科

自動麻酔記録装置について

本院で導入された自動麻酔記録装置について紹介いたします。

自動麻酔記録装置とは、電子カルテと手術中の患者さまの生体情報モニターとを連動させることで麻酔記録に必要なデータを取得し、従来の麻酔記録と同じようにデジタル表示・保存するシステムです。

本院の麻酔記録は、日本麻酔科学会の定める「安全な麻酔のためのモニター指針」に基づき、5分毎にパルスオキシメータ値と心拍数・収縮期・拡張期・血圧をグラフに記入し、15分毎に体温・呼吸

終末二酸化炭素分圧値を記録しています。加えて出血量、輸液量(種類)、手術・麻酔の開始・終了時刻、麻酔中の使用薬物(循環作動薬・筋弛緩薬)の投与時刻・量・濃度および投与ルート、気道確保方法なども記録しています。

また患者さまの現病歴、既往歴・手術歴をはじめ、術前診断、予定術式、術者(主治医)、入院

科、入院病棟、血液型、心電図、呼吸機能検査および禁忌薬剤・アレルギーといった電子カルテ情報も手書きしています。自動麻酔記録装置により、麻酔記録への手入力を省略でき、業務の軽減と効率化を図ることができます。

また、麻酔記録は術中の緊急事態で手の離せない状況でも医師法により「遅延なく記載が求められる」ため、記入漏れが防止できることが最大の強みです。緊急事態が不幸にして医療事故に発展すれば、この時間帯の麻酔記録が最も重要となり、記入漏れないし十分な麻酔記録は「医師の法的責任」につながりかねないため、医療安全面からも有効です。

自動麻酔記録装置の導入で、さらなる周術期医療の安全性の向上に努めています。



麻酔科医長 ひらた たかお 平田 孝夫
臨床工学技士 鈴木雄揮と一緒に

新任医師のご紹介



16名の新任医師、研修医3名あわせて19名が4月から勤務しています。どうぞよろしくお願いいたします。



【消化器内科】
医師 加来 寿光



【心臓血管外科】
医長 今坂 堅一



【心臓血管外科】
医師 橋野 朗



【外科】
医長 田村 徹郎



【呼吸器外科】
医長 近石 泰弘



【小児外科】
医師 中村 睦



【脳神経外科】
医師 高原 健太



【整形外科】
医師 大角 崇史



【整形外科】
医師 國分 康彦



【整形外科】
医師 但馬 祐季



【整形外科】
医師 上妻 隆太郎



【小児科】
医長 河原 典子



【歯科・口腔外科】
医師 細井 俊輔



【救急科】
医師 木幡 亮



【麻酔科】
医長 瀬戸 薫



【病理診断科】
医長 半田 瑞樹



【研修医】
上田 彩加



【研修医】
長瀬 智信



【研修医】
坂本 知子

これから
市民の皆さまの
健康に貢献したいと
思っております。

当院で働く職員を紹介します。

もっと
知り
たい。

診療情報管理室



診療情報管理士
ひろなか じゅんこ
弘中 純子

「診療情報管理士」の主な仕事内容を教えてください。

カルテを元に、診療記録の監査や病歴管理システムへの入力を行います。また、患者さまの入院医療費の元になる診断群分類を決める際に、(DPCコーディングと言います)適切なチェックを行います。その他、がん登録や公的機関へ提出するデータの作成などがあります。

「診療情報管理士」を目指したきっかけは何ですか？

カルテ管理室で紙カルテを手に単純な作業の繰り返しの仕事をしてい

た頃、周りは医師・看護師を始め大勢のプロフェッショナル。私ももっと知識を習得し、自信と責任をもって仕事をしていきたいと思ったことがきっかけです。

「診療情報管理室」はどのような職場ですか？

室長は上野副院長で、部署が設置された当初から、業務を進めていく中で壁に当たる度に、解決に向けたアドバイスをいただいています。室長補佐を含め室員は8名で、内3名が診療情報管理士です。『室』と言っても実際は、診療録の管理及び監査業務、DPCコーディング業務、医療文書のスキャン業務、図書業務など業務ごとの担当者が各部署に配置され、それぞれに頑張っています。

仕事をしていく上で大切にしていることは何ですか？

私の立場で、患者さまへ何をして差し上げられるのか？を意識するようになっていています。私はDPCコーディングチェックの担当で、退院が決まる午前中はスピードが求められます。患者さまがスムーズにお支払いを済ませて退院できるように、と

にかく集中することを心がけます。また、医学テキスト丸覚えの知識に頼りすぎず、疑問に思った事は流さずドクターに確認することも大切です。

休日の過ごし方や、最近ハマっていることを教えてください。

2年ほど前からアルトサックスを習っています。学生時代から憧れだった夢が叶い、月2回のレッスンを楽しんでいます。また最近はおゴルフの打ちっ放しにも行き始めました。周りがあきれるほど運動音痴ですが、とてもしフレッシュできます。



▲診療録をはじめ、病院のいろいろな情報を取り扱います。

認定看護師
だより
Vol.23



集中ケア
認定看護師

やすむら ひろき
保村 宏樹



集中治療室には様々な病態の重症な患者さまが入室します。

集中治療において、救命が優先されることは言うまでもありません。

しかし、近年では集中治療後の患者さまのQOL(クオリティ・オブ・ライフ)が注目されるようになりました。集中治療によって身体のみならず、精神的にも後遺症が残ることが明らかになってきました。また、そのダメージはご家族にも波及し深刻な事態になってしまうことが報告されています。

集中治療が始まった段階から退院後の生活を意識することが求められる時代が来たのだと思います。他職種と連携し退院後の生活を意識しながら、治療と並行して早期リハビリテーションなどに取り組んでいます。

地域の絆

当院と連携している医療機関等を紹介します。
登録医の先生と当院とは、患者さまの病状に合わせた治療が行えるよう、密接な関係をつくっています。

下関市立市民病院 地域連携室

電話：083-224-3860 FAX：083-224-3861

いとう脳神経外科・外科クリニック

いとう まさはる
院長 伊藤 正治 先生



病院勤務医時代は、自分の好きな脳神経外科で、それなりに努力して働いていましたが、開業してからは、些か看板に偽りありと思いながらも、CTを持って、脳に関する相談事を中心に診療しています。それなりに生き甲斐も感じております。

開業医は、一般に、元の専門科以外に自分で出来ると思う疾患に多岐にわたって対応しますので、又、種々の相談を受けますので、判断をして、適当な専門科に紹介することも大事な仕事になっています。多くは軽症な方・慢性の方ですが、その中に、重大な病気が潜みますから、聴く耳を持って、それらを見分ける嗅覚が大事で、それが開業医の力でもあります。また、家庭のこともかなり分かるようになり、色々相談されます。その時、今は病院と開業医の間に、「奇兵隊ネット」を利用して、病院の画像・血液データ等の閲覧が出来るようになっていて、これが結構有効に働く場合があります。自分の病気に対する理解も中々難しいですし、病院で十分説明を受けていても悩んでいる家族の方、緊急に手術を要する状態であった方、セカンドオピニオンの相談される方等に、最近も奇兵隊ネットのシステムと病院に感謝させられる事がいくつもありました。病院・診療所が、上手に連携していくことは、大変大事と思っています。

〒750-0075 下関市彦島江の浦町9-3-27 TEL：083-266-2220 <外科・神経内科・脳神経外科>
月～水・金：9:00～12:30、14:00～17:00 木・土：9:00～12:30 (午後休診)

きし腎泌尿器科

きし ゆみかげ
院長 岸 弓景 先生

当院は、平成26年4月に下関市一の宮町に開院し、この度、平成30年9月に川中豊町に新規移転しました。移転した建物の1階は泌尿器科、2階は外来血液透析の診療を行っています。当院泌尿器科外来では、泌尿器科各種癌、尿路感染、尿失禁、神経因性膀胱、尿路結石、前立腺肥大症、過活動膀胱など、すべての診断および治療が可能ですが、手術適応症例については、地域医療支援病院に紹介させていただいております。軟性膀胱鏡検査、前立腺生検も行っており、開院5年経過し、膀胱癌32例、前立腺癌23例の診断に至っております。その他、腎癌3例、腎盂尿管癌6例、精巣癌2例を診断し、地域医療支援病院にご紹介させていただいております。透析部門は主に渡邊和彦医師が診療にあたっております。透析室はワンフロアとなっており、30床が同時透析可能となっており、午前透析（現在約30名）と夜間透析（現在約20名）の2クールで診療を行っています。



私自身、市民病院には平成23年4月から平成25年3月まで在籍しており、現在でも市民病院のテニス部に月に2回程度参加させていただいております。山口大学時代に硬式テニス部に所属しておりましたが、約3年前に練習再開し、昨年は第105回全九州医師テニス下関大会オープンシングルで優勝。更には春の下関市民テニス大会のダブルスC級で優勝しました。最近の我が家の話題としましては、本年2月にミニチュアシュナウザーを飼い始めました。住所が上田中町ということもあり、市民病院前の並木通りを散歩でよく通っております。

〒751-0853 下関市川中豊町7丁目1-37 TEL：083-242-1105 <泌尿器科、透析科>
泌尿器科診療 月・火・木・金：9:00～12:00、14:00～18:00 水・土：9:00～12:00(午後休診) 透析科診療 月・水・金：2クール透析(適宜対応)

外来診療のご案内

2019年5月1日現在 (※)…非常勤医師

診療科		曜日	月	火	水	木	金
内科・消化器内科			具嶋 正樹/加来 寿光	澤野 美由紀	具嶋 正樹	澤野 美由紀	加来 寿光
内科・呼吸器内科			畑 亮輔(※)				原 幸歌(※)
内科・循環器内科			金子 武生/與田 俊介	金子 武生	安田 潮人	辛島 詠士	辛島 詠士
禁煙外来(午後・予約制)					金子 武生		
内科・腎臓内科				坂井 尚二 中村 亜輝子	田中 洋登 荒瀬 北斗(※)	坂井 尚二 午後:吉村 潤子(※)	前田 大登(※)
内科・血液内科				久保 安孝		久保 安孝	
内科 リウマチ膠原病内科			大田 俊一郎 柏戸 佑介(※)		大田 俊一郎 真弓 武仁(※)(午後)	福元 遼(※)	大田 俊一郎
糖尿病内分泌代謝内科(午前中)				相良 理香子(※)(糖尿病内科のみ)		伊藤 淳(※)(糖尿病内科のみ)	
内科・胆膵外来			五十嵐 久人(※)(午後)		五十嵐 久人(※)		
神経内科(午前中・予約制)					本田 真也(※)		
精神科					中津 勇紀(※)		
心臓血管外科				上野 安孝/今坂 堅一		上野 安孝/栗栖 和宏	
外科	午前		牧野 一郎/宮竹 英志 持留 直希	石光 寿幸 中原 千尋	大谷 和広 宮竹 英志	田村 徹郎	石光 寿幸 大谷 和広
	午後		院長外来(院外紹介) 宮竹 英志/持留 直希	乳腺外来 石光 寿幸 中原 千尋	大谷 和広	ストーマ外来(第2・第4) 田村 徹郎	乳腺外来 石光 寿幸 ストーマ外来(新患)第2・第4 大谷 和広
呼吸器・感染症外来(呼吸器外科)			吉田 順一(要相談)	吉田 順一(要相談)	吉田 順一(要相談)	吉田 順一(要相談)	吉田 順一
呼吸器腫瘍センター(呼吸器外科)				井上 政昭		井上 政昭/近石 泰弘	井上 政昭(予約のみ)/本多 陽平
小児外科					中村 睦/九大派遣医師		
脳神経外科			中村 隆治/尾中 貞夫	中村 隆治/高原 健太	中村 隆治/尾中 貞夫		中村 隆治/尾中 貞夫 高原 健太(午後)
整形外科	再診		白澤 建藏/大角 崇史/ 上妻 隆太郎	太田 浩二/但馬 祐季	山下 彰久	原田 岳/橋川 和弘	渡邊 哲也/國分 康彦
	新患		太田 浩二	渡邊 哲也 國分 康彦	白澤 建藏(紹介状必要) 原田 岳(紹介状必要) 大角 崇史	山下 彰久 但馬 祐季	橋川 和弘 喜多 正孝(※)(午前)
泌尿科	一診(初診)		吉弘 悟	徳永 貴範	吉弘 悟	徳永 貴範	吉弘 悟
	二診(予約のみ)		徳永 貴範	吉弘 悟	徳永 貴範	吉弘 悟	徳永 貴範
眼科			石村 良嗣(午前中)	石村 良嗣(午前中)	石村 良嗣(午前中)	石村 良嗣(午前中) ロービジョン外来(第4午後)	石村 良嗣(午前中)
放射線診断科				箕田 俊文			
放射線治療科			有賀 美佐子	有賀 美佐子	有賀 美佐子	有賀 美佐子(午前のみ)	有賀 美佐子
小児科	午前	小児科	河野 祥二	河原 典子	河原 典子	岡崎 咲栄(※)	河野 祥二
	予約制	アレルギー 心身症			河野 祥二		永田 良隆(※)(再診)
	午後	健診・予防接種 アレルギー		河野 祥二		河原 典子	
	予約制	慢性疾患 心身症 神経			河野 祥二/河原 典子		永田 良隆(※)(再診) 河野 祥二/河原 典子
産婦人科	午前	一診	前田 博敬(第1・第3・第5) 川崎 恵欣(※)(第2・第4)	前田 博敬	前田 博敬	前田 博敬	
	二診						
疼痛外来 バイクリニック内科			藤原 義樹		藤原 義樹		藤原 義樹
皮膚科			内田 寛 午後の外来は13~14時受付	内田 寛	内田 寛 午後の外来は13~14時受付	内田 寛 午後:手術	内田 寛 午後の外来は13~14時受付
耳鼻咽喉科			平 俊明 伊藤 彩(※)	平 俊明 増田 智也	平 俊明 伊藤 彩(※)	平 俊明 増田 智也	平 俊明 増田 智也
歯科・歯科口腔外科			上原 雅隆/細井 俊輔 入学 陽一(※)(予約のみ)	上原 雅隆/細井 俊輔 長畑 佐和子	上原 雅隆 細井 俊輔	上原 雅隆/細井 俊輔 長畑 佐和子	上原 雅隆 細井 俊輔
緩和ケア外来							牧野 一郎/午前中(予約制)
救急科(午前・午後)			中原 千尋	尾中 貞夫	中原 千尋/木幡 亮	中原 千尋/尾中 貞夫	中原 千尋/木幡 亮

◆糖尿病教室(要予約:内科外来にお問い合わせください)

◆ペースメーカー外来(内科外来:要予約) 毎月第2月曜日13:00~15:00(第2月曜日が休日の場合は第3月曜日)

◆ロービジョン外来(眼科外来:要予約) 視覚に障害があるため生活に何らかの支障を来している方への支援

ホームページ
リニューアル
しました!



地方独立行政法人
下関市立市民病院
SHIMONOSEKI CITY HOSPITAL

〒750-8520 下関市向洋町一丁目13番1号

TEL:(083)231-4111(代表) FAX:(083)224-3838

ホームページアドレス <https://shimonosekicity-hosp.jp/>

地域連携室(紹介予約) 専用TEL:(083)224-3860 専用FAX:(083)224-3861

禁煙外来を行っています。当院は敷地内禁煙です。ご協力をお願いします。